

15 Asking about skills and ability 「技術と能力について尋ねる」

アクティビティー名：「できるかな？」

絵を用いて、技術と能力について尋ねる活動。

- 1) いろいろな動作の絵を提示し、それぞれ発音を確認する。
動作の絵：swim「泳ぐ」、ski「スキー」、skate「スケート」、play baseball「野球をする」、play basketball「バスケットボールをする」、play soccer「サッカーをする」、run「走る」、ride a bicycle「自転車に乗る」etc.
- 2) 絵を指しながら、“Who can swim?” “Who can skate?”などと尋ねる。生徒は手を挙げる。そして、手を挙げた生徒に対して、“Keiko, you can swim, right?” “Wow, Satoshi, you can skate. That’s great.”などと声をかけたあと、クラス全体に“What can Keiko do?” “What can Satoshi do?”などと尋ねて、答えさせる。否定形についても同様に行なう。“I can’t play soccer. Who can’t play soccer?”などと尋ねる。生徒は手を挙げる。そして、質問に手を挙げた生徒に対して、“Yuki, you can’t play soccer, right? Neither can I.”などと声をかけたあと、クラス全体に“What can’t Yuki do?”などと尋ねて、答えさせる。
- 3) 絵を指しながら、“Can you swim?” “Can you ski?”などと尋ねる。生徒が答える。
- 4) 絵をコピーして配布し、ペアワークやグループワークも行なう。上と同様の活動しながら、生徒同士互いの技術と能力について尋ね合う。

例：

教師) I can swim. Can you swim, A?

生徒 A) Yes.

教師) You can swim. That’s great. I can’t ski. Can you ski, B?

生徒 B) No.

教師) You can’t ski, either? It’s difficult, isn’t it? Can you swim, then?

生徒 B) Yes.

教師) Wow, you can swim. Okay. Can you play baseball, C?

生徒 C) Yes.

教師) That’s nice.

教師) 私は泳ぐことができます。A 君は泳ぐことができます？

生徒 A) はい。

教師) 泳ぐことができるんだ。それはすごいわね。私はスキーができません。スキーができる、B ちゃん？

生徒 B) いいえ。

教師) あなたもスキーができないんだ。難しいよね、そうじゃない？じゃあ、泳ぐことができます？

生徒 B) はい。

教師) わあ、泳げるんだ。オッケー。C 君は野球をすることができます？

生徒 C) はい。

教師) それはすてきね。

応用活動 1 - スポーツ以外の特技について尋ねる。

- 1) いろいろな動作の絵を提示し、それぞれ発音を確認する。

動作の絵：play the piano/guitar/violin「ピアノ/ギター/バイオリンが弾ける」,
draw pictures「絵を描く」, cook「料理する」, sing「歌う」, speak
English「英語を話す」, etc.

* ここで挙がらなかった例については、生徒に他にどんな特技を持っているか尋ね、
日本語で答えさせ、それを英語に直してあげる。

- 2) 上の活動と同様のことを行なう。
- 3) 生徒同士で尋ねあった結果を発表してもらう。

例：

教師) Tell me, A-chan. What can B-chan do? What can't B-chan do?

生徒 A) B-chan can swim. B-chan can play the piano. B-chan can't cook.

教師) Wow, B-chan can swim and play the piano, but B-chan can't cook. A-chan, can
you cook?

生徒 B) No(, I can't).

教師) Okay. B-chan can't cook. Neither can A-chan.

応用活動 2 - 「できたらいいと思っていること」について尋ねる。

- 1) 絵を指しながら、“I wish I can skate.” “I wish I can play the guitar.”などと、できたらいいと思っていることについて述べる。
- 2) 教師は“What do you wish you can do?”などと尋ねる。生徒は答える。この際、生徒が日本語で答えた場合は、教師が英語に直してあげる。
- 3) Can/Can't/I wish I can を組み合わせて生徒に発表させる。

例： I can sing. (And) I can draw pictures. (But) I can't ride a bicycle. (So) I wish
I can ride a bicycle.